

市民協働かわら版

No.2（平成26年7月25日発行）
発行：泉南市総合政策部政策推進課
〒590-0592 泉南市樽井 1-1-1
Tel.072-483-0004

市民の皆さんが集まって、泉南市のまちづくりに関して自由に楽しく語り合い、将来のまちづくりに活かしていく、第2回「泉南・市民まちづくりサロン」が7月23日（水）に開催されました。

市民10名（男7名、女3名）及び職員4名（都市計画課、事務局〔政策推進課〕3名を含む）の総勢14名の参加でサロンが始まりました。（共催：泉南市ABC委員会）

今回は参加者各自が、「泉南市について思うこと、考えていること」などについて発表し、意見交換が行われました。

【サロンでの主な意見】

- * テレビで泉南市を見て、自然が多く、住みやすそうな所だなと思い、引っ越してきた。
- * 泉南市には自然がたくさんあるので喜んでいる。
- * とても住みやすい所であり、泉南地域の芦屋を目指す。
- * 泉南の田園風景を見て、ここに住むことを決めた。
- * 泉南市は良いところ・・・住んでいる人が良いと思える市である。
- * 市民がのんびりしているのが楽しく、大好きである。
- * 市内にある財産区財産を市民全体でもっと活用できるようにならないか。
- * 学校施設の環境整備が必要である。
- * 学校支援ボランティアは、横のつながり（ネットワーク）がもっと必要ではないか。
- * 障害者支援に係るジョブコーチ支援制度は、まだ泉南市では普及していないので、市として積極的に取り組むべきである。また、大阪府では総合評価入札制度を導入して障害者を雇用している企業にはポイントが加算される。
- * 近所の公園にはごみがたくさん捨てられるので、時間がある時にごみを拾っているが、私のその姿を見て、誰かが協力してくれればと思っており、これも1つのまちづくりである。
- * 泉南市は今まで災害が少ないが、東南海・南海地震が発生したら防災対策は大丈夫か。
- * 定年するまでは泉南市には無関心であったが、定年後は市民ボランティア団体に参加した。

【意見に対するサロンで話し合った内容】

- * 自然環境の保全
- * 学校施設の環境の整備
- * 各学校にある学校支援ボランティア同士のネットワーク化
- * ジョブコーチ支援制度の普及促進
- * 身近なところでのまちづくりの推進
- * 積極的な市民参加の促進



※以上が、今回のサロンでの主な意見と意見に対するサロンで話し合った内容です。

※次回は**8月27日（水）の午後1時30分から市役所別館1階 会議室1・2**で開催する予定です。多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしております。